

2025/10/21以降、スマホアプリDMSSでレコーダーを新規追加する場合、DMSSアカウントへのサインアップが必要になります。

※DMSSアカウントのサインアップにはメールアドレスが必要です。

①アプリのインストールおよびサインアップ

※DMSSのインストールとDMSSアカウントのサインアップを行ないます。



②アプリでレコーダーへのP2P接続設定を行なう

※一番最初にP2P接続設定を行なったアカウントが、今後スマートフォンの追加等を管理する、オーナーアカウントになります。

オーナーアカウントとして個人のメールアドレスを利用すると、退職時等、運用コントロールが難しいため非推奨です。

（会社で管理するメールアドレスが推奨となります）

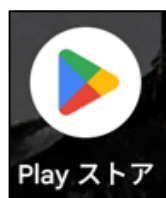
③デバイス共有の方法

※オーナーアカウントのDMSSからデバイス共有を行なうことで他のスマートフォンでもレコーダーの閲覧ができるようになります。共有の際に、閲覧の制限調整を行なうことも可能です。

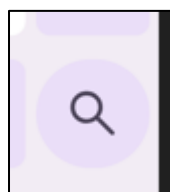
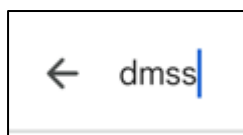
④デバイス共有について

①-1 アプリのインストール

・ Playストアもしくは
AppStoreを開く



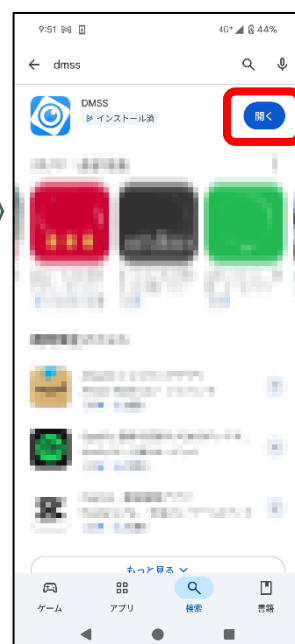
・ 検索をタップし
DMSSと入力し検索
する



・ インストールをタ
ップ



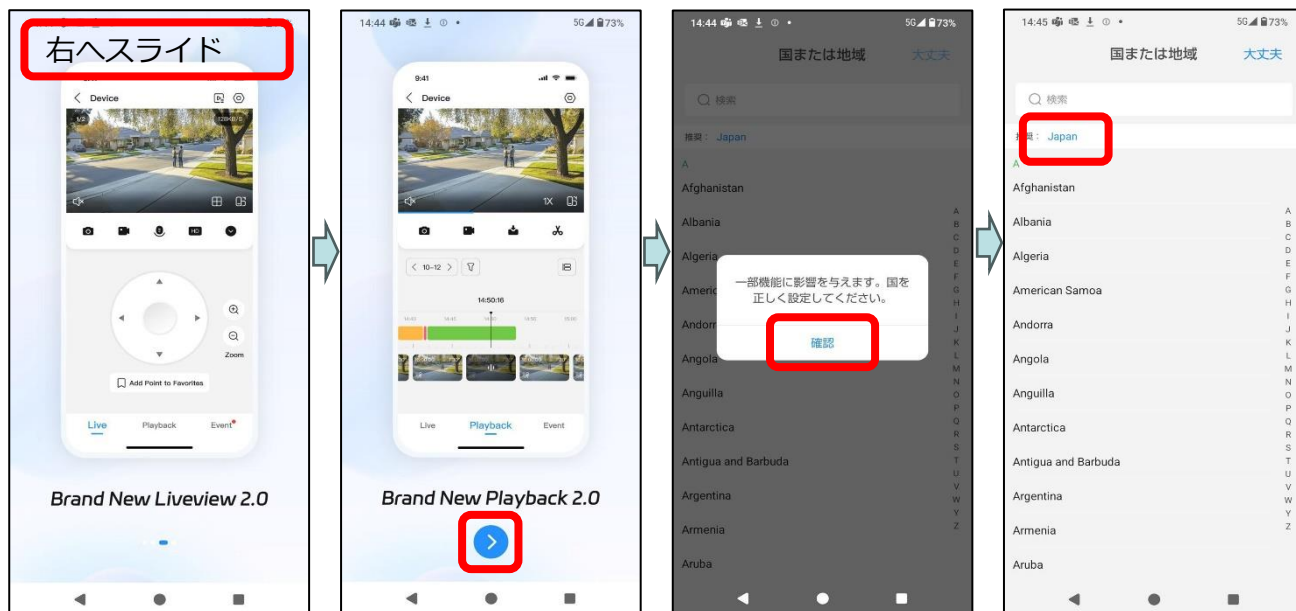
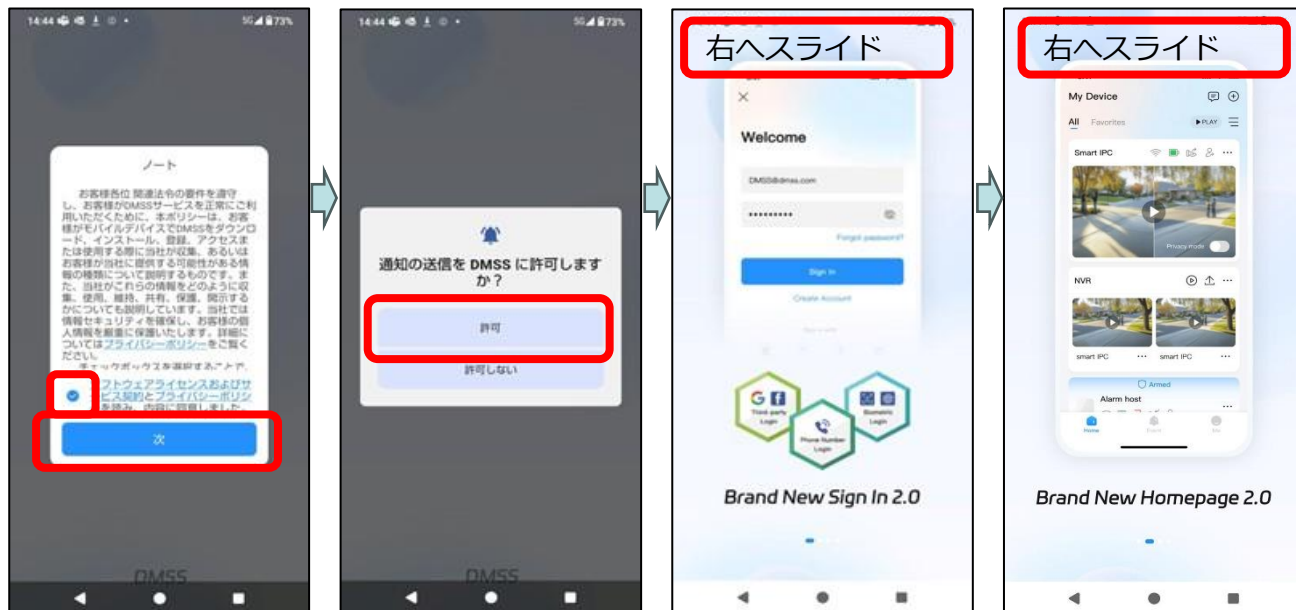
・ インストール後、
開くをタップ

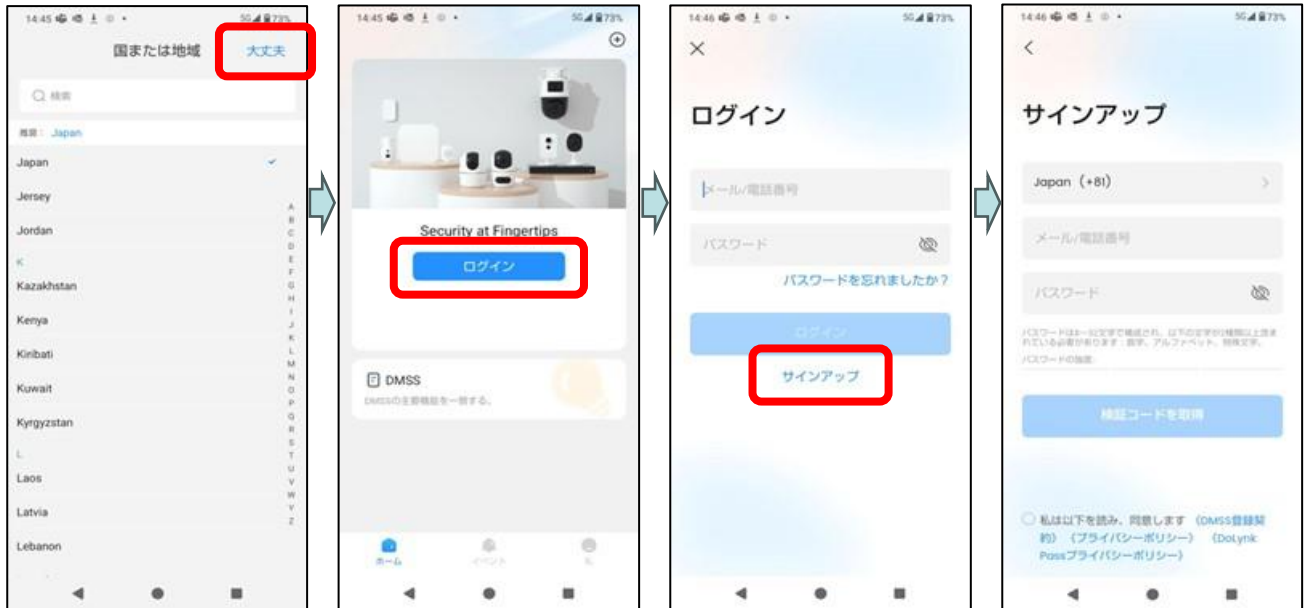


※画像はAndroidの場合の参考です。

①-2 アプリのサインアップ

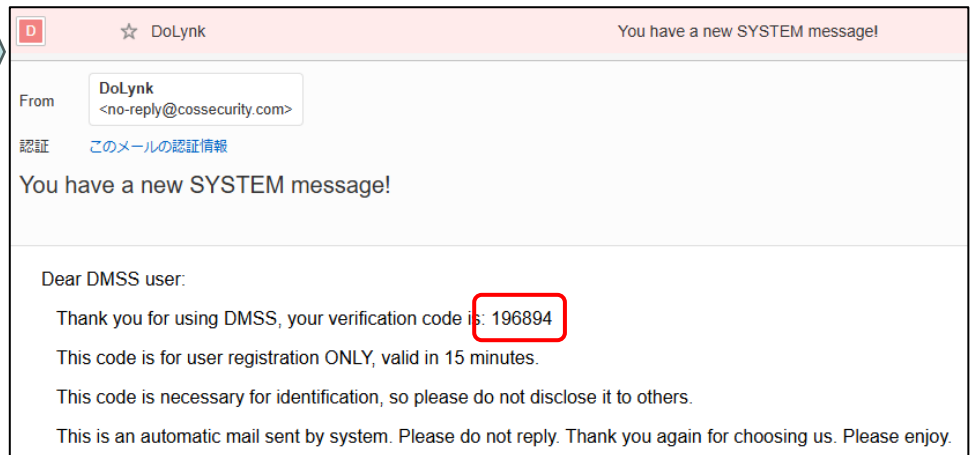
アプリのインストール後、以下操作を行ないます。







登録メールアドレスに
検証コードが記載され
たメールが届く



届いたコードを入力



続いてレコーダーへの
P2P接続設定を行ない
ます。



② アプリでレコーダーへのP2P接続設定を行なう

一番最初にP2P接続設定を行なったアカウントが、今後スマートフォンの追加等を管理する、オーナーアカウントになります。オーナーアカウントは、解除すると、デバイス共有していたアカウントもデバイス共有が解除されます。

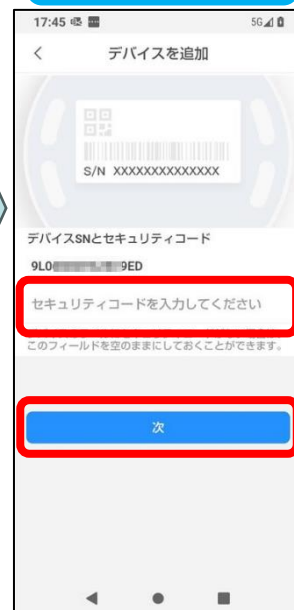
個人のメールアドレスは退職時等、運用コントロールが難しいため非推奨です。

(会社で管理するメールアドレスが推奨となります)

アプリのサインアップ後、以下操作を行ないます。

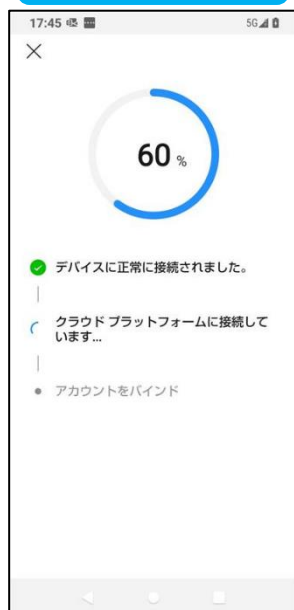
デバイスの機器SN（
シリアルナンバー）の
QRコードを読み取る

レコーダーのadminの
パスワードを入力



手でSNを入力するこ
とも可能

右の画面に自動で変化



注意:レコーダーが複数台
ある場合は、レコーダー毎
にレコーダーの台数分P2P
接続操作を実施します。



デバイスのシリアルナンバーのQRコード
は機器の裏側や、レコーダーの工事者設定
画面にあります。



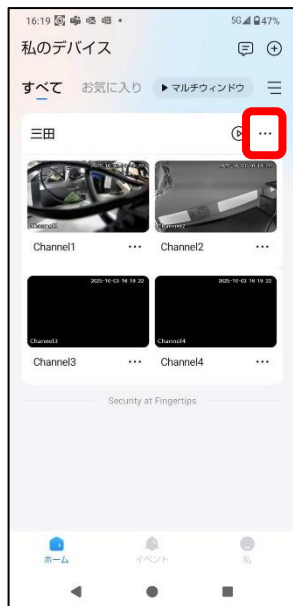
※装置の裏側にS/Nの記載とQRコードがあります。



※工事者設定画面に機器SNのQRコードがあります。

③-1 デバイス共有の方法

アプリでレコーダーへのP2P接続設定を行なった後、
以下操作を行ないます。

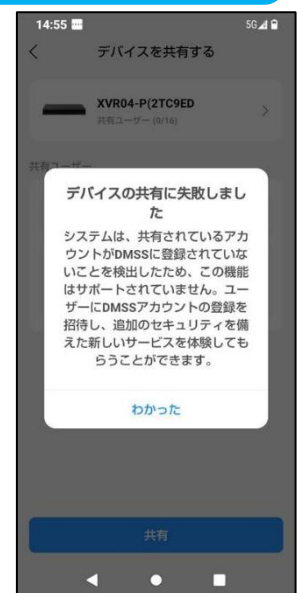


注意: レコーダーが複数台ある場合は、レコーダー毎にデバイス共有操作を実施します。

注意: 共有する相手のIDは事前にDMSSアカウントにサインアップしておく必要があります

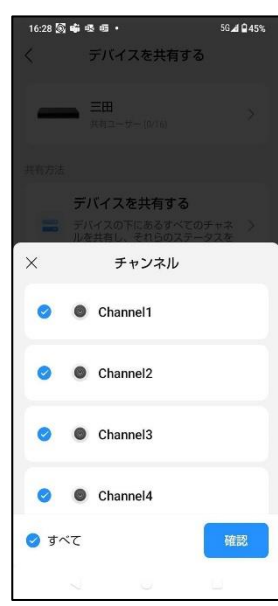
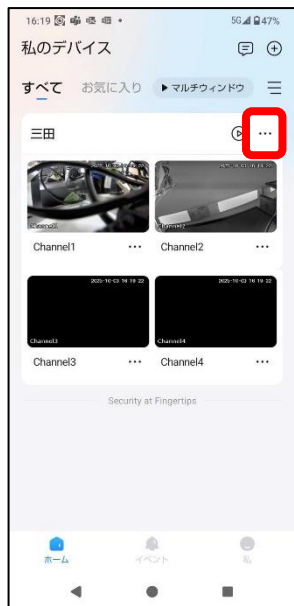


共有する相手のIDが事前にDMSSアカウントにサインアップしていないと以下エラーになります。



③-2 デバイス共有の方法(チャンネル指定して共有する方法)

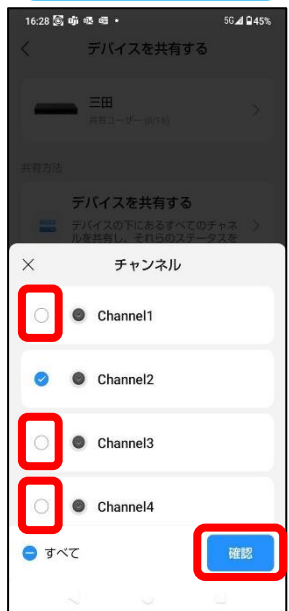
アプリでレコーダーへのP2P接続設定を行なった後、
以下操作を行ないます。



注意:レコーダーが複数台
ある場合は、レコーダー毎
にデバイス共有操作を実施
します。

下図はチャンネル2の
み閲覧できる設定例で
す。

共有する相手のID (メ
ールアドレス) を入力

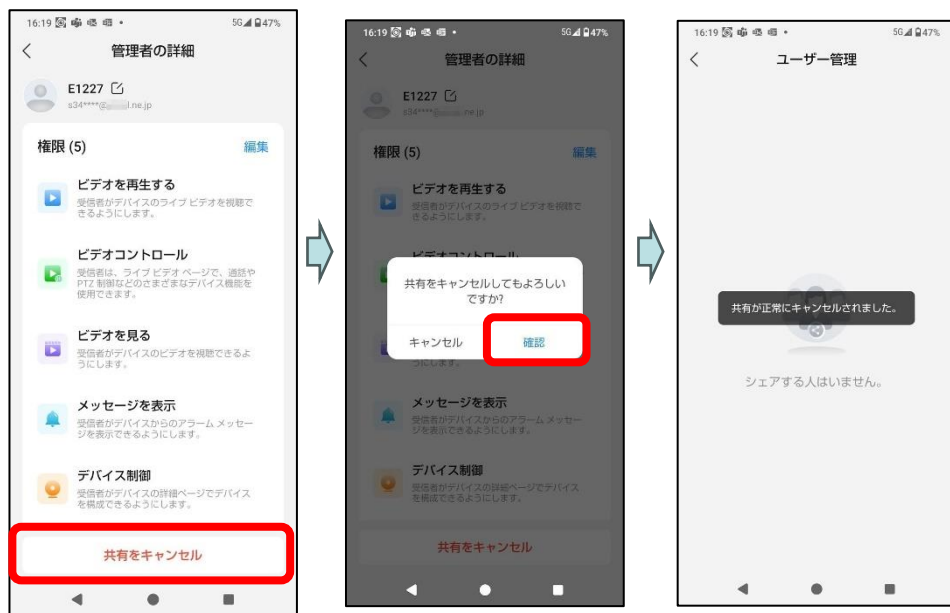


注意: 共有する相手のIDは
事前にDMSSアカウントに
サインアップしておく必要が
あります

③-3 デバイス共有のキャンセル方法

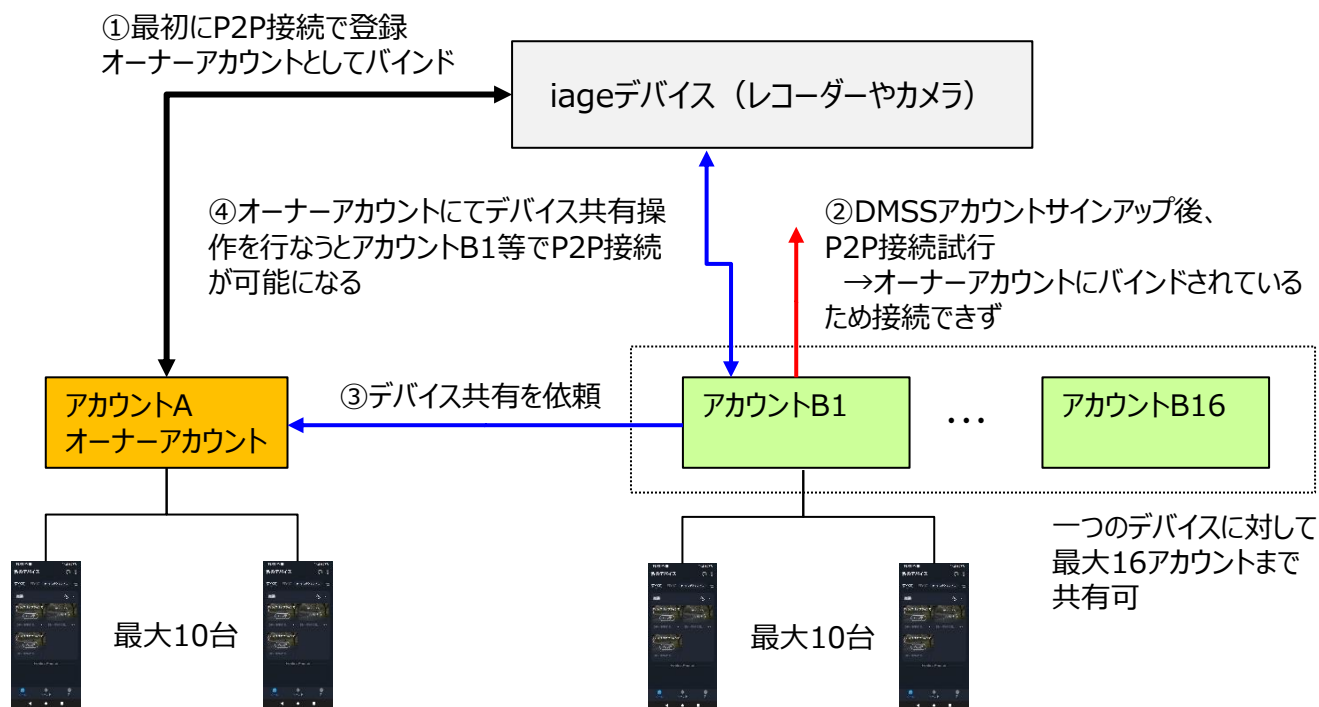


注意: レコーダーが複数台ある場合は、レコーダー毎にデバイス共有のキャンセル操作を実施します。



④-1 デバイス共有について

オーナーアカウントのDMSSからデバイス共有を行なうことで他のスマートフォンでもレコーダーの閲覧ができるようになります。共有の際に、閲覧の制限調整を行なうことも可能です。



■参考：未共有の場合の画像

デバイス共有されていないレコーダーを、別のスマートフォンでP2P接続登録しようとすると、以下表示になります。

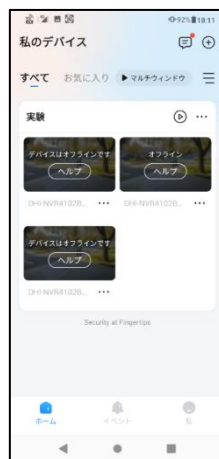
※一番最初にP2P接続登録したDMSSアカウント（オーナーアカウント）で「デバイス共有」を行なうと共有されたアカウントでレコーダーの閲覧が可能になります。

制限事項

- ・オーナーアカウントからデバイスの共有を行う上限：オーナーアカウント+16アカウント（計17アカウント）
- ・同一DMSSアカウントで同時にスマートフォン10台までログイン・閲覧可能（デバイスの登録情報は、アカウントに紐づけられるため、一台のスマホで登録・削除を行うと全スマホの情報が更新されます）



※オーナーアカウントをご利用の方に、口頭でご自分のDMSSアカウントをお伝えし、「デバイス共有」を実施頂く様、ご依頼ください。



④-2 デバイス共有について（オーナーアカウントの解除について）

オーナーアカウントでデバイスを削除すると、オーナーアカウントから共有したアカウントもデバイス解除されます。新たなオーナーアカウントを設定した後、デバイス共有を行なう必要があります。

※DMSS上の共有ユーザー内でオーナーを変更する方法はありません。

